

# 日本医療秘書学会 — 医療を支える“専門職の絆”へ —

日本医療秘書学会は、医療現場で活躍する医療秘書、医療事務職員、医師事務作業補助者など、医療チームを支えるすべての方々の専門性の向上と交流の促進を目的として、2004年2月に設立されました。本学会の創設には、生涯を通じて「いのちの尊さ」と「人間愛に基づく医療」の実践を説かれた、聖路加国際病院名誉院長の日野原重明先生（当時、医療秘書教育全国協議会会長）が深く関わられ、初代会長にご就任くださいました。先生が生涯を通じて説かれた理念は、今もなお本学会の根幹に息づいております。

## 学会に入ると広がる、あなたの可能性

### 1. 学びの幅が広がります

年に1回開催される学術大会で、全国の医療秘書・教育者・実務者と交流できます。医療事務や医師事務作業補助などの最新動向を学び、現場で生きる知識が身につきます。

### 2. 仲間とつながり、成長できる

同じ志を持つ会員同士で、日々の課題や工夫を共有できます。全国の医療秘書教育校の学生・教員・医療機関職員が、互いに刺激を与え合う“成長のネットワーク”です。

### 3. 専門職としての誇りを育てる

学会誌『Medical Secretary』（年3回発行）への投稿を通じて、自分の研究や取り組みを全国に発信できます。バックナンバーも無料で閲覧でき、医療秘書としての視野がさらに広がります。

### 4. 検定や実務にも役立つ

医療秘書技能検定試験の受験料割引や、実務に役立つ講演や研修会など、スキルアップに直結する特典が多数あります。

## 会員の特典

1. 本学会が主催する学術大会などで発表ができます。
2. 本学会が主催する学術大会・地区研修会などに会員特価で参加できます。
3. 学会誌「Medical Secretary」に論文投稿ができます。
4. 学会誌「Medical Secretary」(年3冊)が配布されます。
5. 学会誌「Medical Secretary」のバックナンバーを無料で閲覧できます。
6. 医療秘書技能検定試験受験料の割引が受けられます。

※医療秘書教育全国協議会会員校の学生で、正会員（学生会員）・準会員の方は、医療秘書教育全国協議会会員校在学中および卒業後1年間は年会費無料で学会員を継続することができます。学会誌の配布はございませんが、E-Mailアドレスをご登録いただけましたら学会誌閲覧パスワード、案内などを登録のメールアドレスにお送りします。

## 入会資格と入会金

日本医療秘書学会は以下のような方々が会員の対象となりますが、本学会の目的に賛同し事業を後援する個人、法人の方々のご入会もお待ちしております。

1. 医療秘書技能検定試験有資格者
2. 医療関連機関実務者(医療秘書、医師事務作業補助者、医療事務職の方など)で、本学会の目的に賛同する者
3. 医療秘書教育全国協議会の会員校学生
4. 医療秘書教育全国協議会会員校の教職員
5. 本学会の目的に賛同する個人・法人・関連団体

※学会年度は毎年4月1日～翌年3月31日までとなっております

会員区分	対象・資格	年会費
正会員	医療秘書技能検定試験有資格者 医療関連機関実務者	3,000円
学生会員	医療秘書教育全国協議会会員校の学生(有資格者)	2,000円
準会員	正会員2名以上の推薦があり、目的に賛同する者	3,000円
特別会員	医療秘書教育全国協議会会員校の教職員	3,000円
団体会員	関連団体(学会参加・発表3名まで)	10,000円
賛助会員	本学会の目的に賛同し、事業を後援する個人・法人	10,000円

## <学会入会・参加登録・演題応募に関するお問合せ>

学会事務局: 医療秘書教育全国協議会内 日本医療秘書学会事務局

TEL: 03-5675-7077 FAX: 03-5675-7078 E-mail: info@mts-jp.org



## <医療秘書技能検定・医事コンピュータ技能検定・電子カルテ実務検定に関するお問合せ>

一般社団法人 医療秘書教育全国協議会

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6-7-5 滋慶ビル2F

TEL: 03-5675-7077 FAX: 03-5675-7078

E-mail: info@medical-secretary.jp



## ◆ 学術大会の歩み ◆

- 第1回: 2004年2月11日(祝)  
・医療の多様化時代に求められる医療秘書  
・全国社会福祉協議会 灘尾ホール
- 第2回: 2005年2月13日(日)  
・医療の発展に寄与する医療秘書  
・大阪国際会議場 特別会議場
- 第3回: 2006年2月19日(日)  
・医療の質に参画する医療秘書  
・早稲田大学国際会議場
- 第4回: 2007年1月21日(日)  
・医療環境の変化に対応する医療秘書  
・朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
- 第5回: 2008年2月17日(日)  
・医療の効率化の中での医療秘書の役割  
・日本消防会館 ニッショーホール
- 第6回: 2009年2月15日(日)  
・チーム医療向上に参画する医療秘書  
・中央大学文化市民会館 プルニエホール
- 第7回: 2010年1月31日(日)  
・医療改革への医療秘書の役割の刷新  
・日本消防会館 ニッショーホール
- 第8回: 2011年2月27日(日)  
・医療秘書の未来像を探究する  
・大阪商工会議所 国際会議ホール
- 第9回: 2012年2月19日(日)  
・医療を支える専門職としての医療秘書  
・日本消防会館 ニッショーホール
- 第10回: 2013年2月24日(日)  
・医療秘書が実現する医療機能の効率化  
・大阪国際会議場(グランキューブ大阪)
- 第11回: 2014年2月23日(日)  
・医療情報社会における医療秘書の役割  
～医療の質向上を求めて～  
・日本消防会館 ニッショーホール
- 第12回: 2015年2月22日(日)  
・将来の医療を支える医療秘書  
～情報活用時代における医療秘書の役割～  
・名古屋国際会議場 白鳥ホール
- 第13回: 2016年2月28日(日)  
・医療の未来を切り開く  
～メディカルスタッフとしての参画～  
・日本消防会館 ニッショーホール
- 第14回: 2017年2月19日(日)  
・地域に根ざした医療機関と医療秘書  
～地域医療の統合を目指して～  
・福島県郡山市 ホテルハマツ
- 第15回: 2018年2月18日(日)  
・それいけ進め「医療秘書」  
～医療・介護大改革の年度に向かって～  
・大阪国際会議場(グランキューブ大阪)
- 第16回: 2019年2月24日(日)  
・医療秘書の輝く未来を創設せよ!  
・石川県立音楽堂 邦楽ホール
- 第17回: 2020年2月15日(日)  
・令和の医療秘書像  
～20XX年を見据えた役割～  
・日本消防会館 ニッショーホール
- 第18回: 2021年2月21日(日)  
・コロナ時代に医療秘書のできることを  
みんなで考えよう!  
・WEB開催
- 第19回: 2022年2月20日(日)  
・激動の医療情勢を支える医療秘書  
～コロナ下で示す医療秘書の存在感～  
・WEB開催
- 第20回: 2023年2月26日(日)  
・今こそ問われる日本の医療  
～メディカルスタッフの未来予想図～  
・エル・おおさか「エル・シアター」
- 第21回: 2024年2月18日(日)  
・医療秘書の魅力を語ろう～戦略と挑戦～  
・ニッショーホール(旧ヤクルトホール)
- 第22回: 2025年2月16日(日)  
・メディカルスタッフとしての未来予想図II  
・エル・おおさか「エル・シアター」